

## 今年度の研究主題・副題

主体的に学び、  
自ら資質・能力を育む子の育成

～学習環境の充実を通じた  
子供主体の授業づくり～

## 今年度の方針

**主体的**に学び、自ら**資質・能力**を育む子の育成

「主体的に学ぶ」

子供が自ら**課題や問い**を見つけて、  
自分が**選択した方法や手段**で解決  
していく姿を目指す。

「資質・能力」

各教科の学習指導要領解説の  
指導事項

「**資質・能力**」＝「**指導事項**」  
＝「**つけたい力**」

☆教師主導ばかりではなく、子供が主体となって、学習する姿

## 今年度の方針

### 学習環境の充実を通じた**子供主体**の授業づくり

#### 学習環境

学習掲示、板書、ノート、  
ワークシート、交流形態、  
タブレット端末など、さまざま

教師は伴走者となって、  
子供に寄り添う関係

子供思考の想定、ゴールの明確化

私たちが、教科の資質・能力を明確にもって、子供のゴールの姿だけでなく、思考の具体的な想定をして、学習環境を充実させることができたなら、子供たちは主体的に学習し、資質・能力を身に付けることができるのではないかな。

# 研究の重点

## ①資質・能力を明確にした単元構想の工夫

各教科の資質・能力の解釈



子供のゴールの姿



子供主体となる手立て【重点②学習環境の工夫】



かかわり



B評価の想定



C→Bの想定



各教科の資質・能力の獲得

# 研究の重点

## ②子供が主体的に学びに向かう学習環境の工夫

### 学習掲示

既習との違い、学びの足跡  
学習の見通し

### 板書

考えの見通し、考えの共有  
考えの整理、比較

### タブレット端末

考えの共有  
考えの整理、比較

組み合わせ

### ノートやワークシート

思考の整理、個別化  
オリジナリティ、学習用具

### 交流形態

学び合い、学ぶ場所  
一人、ペア、グループ



つかむ  
問いをもつ



みそのびスタイル  
(授業デザイン)



まとめ・ふり返る  
表現

考える  
情報の収集

話し合おう！



見てもらおう！



相談しよう！



広げる・深める  
整理・分析

書いてみよう！



やってみよう！



聞いてみよう！



# みそのびアイテム

## はんのう名人

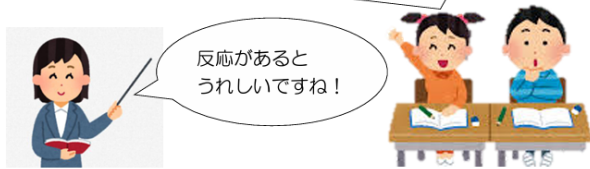
あー！なるほど！

いいねー！

うん、うん！わかる！

えー？ほんとうに？

おー！すごい！



交流の輪



## ふり返り㊦、㊧、㊨

㊦かったこと  
㊦からなかったこと

㊧達の考えで  
まねしたい！

㊨れからの学習で生かせること  
(学習のしかた、自分の生活)

まとめレベル

レベル4：自分の言葉でまとめ

レベル3：キーワードでまとめ

レベル2：〇〇をうめたまとめ

レベル1：先生の書いたまとめ

つかむ

問いをもつ

考える

情報の収集

広める・深める

整理・分析

まとめる

表現

# 研究授業（全体研究授業、学年研）

学 年	教 科
第1学年	国語科、算数科、生活科
第2学年	国語科、算数科、生活科
第3学年	国語科、算数科、理科、社会科
第4学年	国語科、算数科、理科、社会科
第5学年	国語科、算数科、理科、社会科
第6学年	国語科、算数科、理科、社会科
専科・級外	担当する教科
特支	担当学年を中心に授業

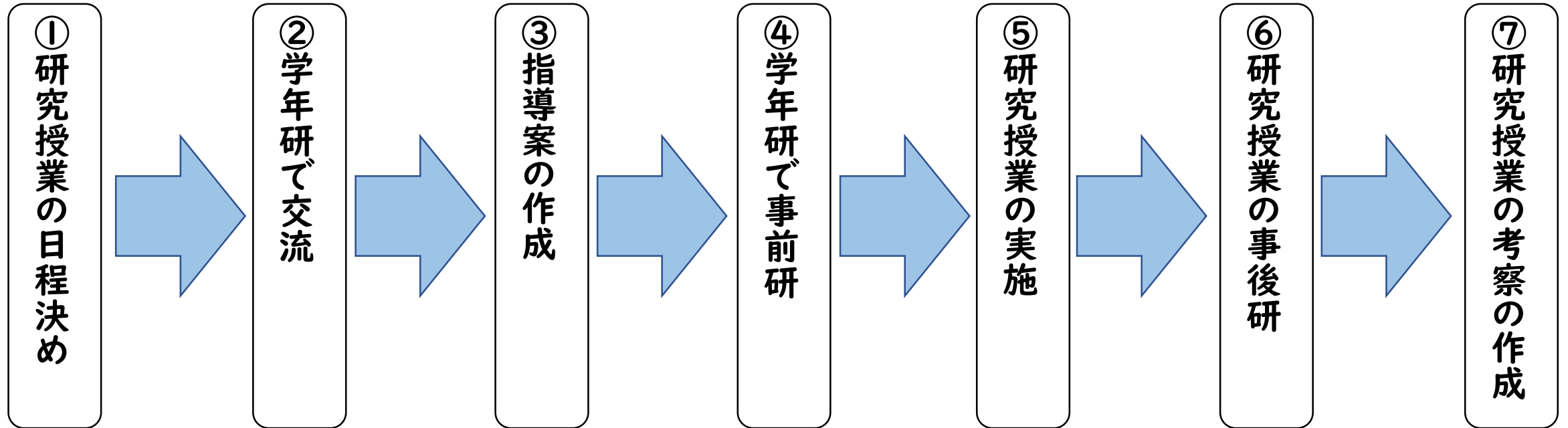
※同単元で2人が別の本時で実施することを可能とする。

※道徳推進教師は道徳科で研究授業を実施する。

※必要ならば学級活動での研究授業を実施する。



# 研究授業実施まで



- ※指導案作成後は、学年研究会で検討し、**10日前**には提出する。
- ※指導案の本時だけを検討するのではなく、目標や評価規準など**指導案全体を検討**すること。

外部講師を招致する場合は、  
2週間前に提出してください。

# 学びの土台

## 6. 学習用具について ※別紙参照

学習用具の整理整頓について、最初の1か月は、根競べ！  
教室の机や床の環境も一緒です。ゴミ一つ落ちていなかったら、子どもはゴミを落とさなくなります。

# 学びの土台

番号	項目	内容
1	チャイムスタート／チャイムフィニッシュ	チャイムと同時に号令をかける。授業を <b>45分間で完結</b> させる。 <b>1限目の授業のチャイムスタート</b>
2	授業のあいさつ	服装を整えて、授業の始まりと終わりのあいさつをしっかりと行う。 <b>①準備をしましょう②起立③始めます／終わります④礼⑤着席</b>
3	ぐー・ぺた・ぴん	お腹と机は「ぐー」ひとつ、足の裏「ぺた」、 背筋「ピン」。ズッパなし
4	授業の用意	次の授業の用意をしておく。できるまでは、根気よく声をかける (教科書、ノート、下敷き、筆箱、タブレット等)
5	全員参加	課題を全員が言えるように指導する。 授業の大切な場面(付けたい力)では、全員が獲得できる工夫をする。
6	成果物／ノートの提出	提出するものは必ず提出させる。(「何を」「いつまでに」を児童に伝える)
7	タブレットの使用	授業で必要なとき以外は使わない、出さない。 <b>学年でルールを徹底</b>

# 朝学習

☆静かにスタートするために、8:10の予鈴からプリントを配布

	月	火	水	木	金
朝学習 チャレンジタイム 8:15～8:25	【学年裁量】 タブレット技術 短作文など	【プリント】 国語、算数 学年でメニュー をそろえる	【もくもく読書】 朝学習前に用意	【プリント】 国語、算数 学年でメニュー をそろえる	パワーアップ シート

10分

第3学年以上は  
研修部を中心に  
活用問題を用意しておく

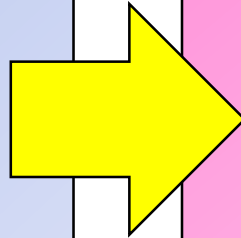
活用問題に取り組む  
学力調査等の問題に強くなる、  
学力の一面と捉える

# 家庭学習

## 宿題は何のため？

### 教員

- ・学力の定着を図るため。  
(漢字、計算など)
- ・自主的な学習習慣を身に付けさせる。
- ・メタ認知を図ることができる。  
(日記、作文など)



### 子どもたち

- ・その日の学習を忘れないためだよ。
- ・次の日の授業がよりわかるようになるためだよ。
- ・自分の行動をふり返えると、次の目標や楽しいことが見えてくるよ。

# 家庭学習

## 内容や量を学年でそろえる

- ・基本的に、国語科及び算数科の家庭学習
- ・3年生以上は、国語科、算数科 + 自主学習（自学ノート等）
- ・学期に1回、家庭学習強化週間（家庭学習がんばり週間）
- ・家庭と連携するために、家庭学習便りで啓発